

シャッフルボード

シャッフルボードは、コート（コート）の反対側にある得点圏（ダイアグラム）に向かって、円盤（ディスク）をキューと呼ばれるスティックで押し進め、得点を競うゲームです。一種の陣取りゲームで、一度得点エリアにディスクが入っても、相手のディスクに押し出されると0点になってしまい、微妙な駆け引きや戦術がある知的ゲームです。力は必要としないので、子供から高齢者まで、誰にでも手軽に楽しめるスポーツです。

使用道具

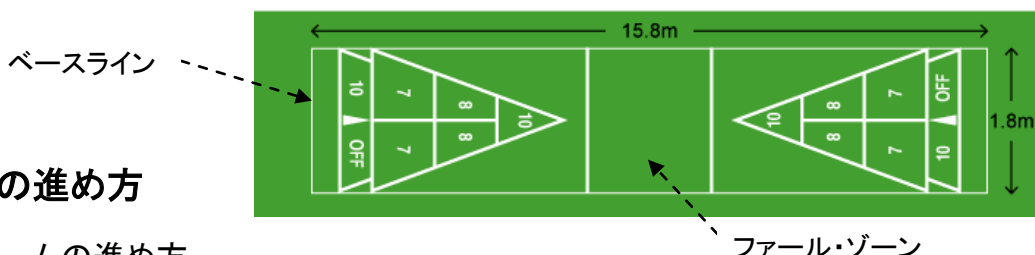
- ・ディスク（合成樹脂製の円盤。黄色と黒色の2色で、各4枚、計8枚を使用する。）
- ・キュー（グラスファイバー製のスティックで、先端は二股になっている。）

人数

2人から4人が正式なゲーム人数。人数が多いときは、4人対4人の簡易ゲームもできる。（シングルス：1対1、ダブルス：2対2、ラウンドロビン：1対1対1）

場所

コート（公式試合は、公認専用コートで行われる。室内では、便宜的にカーペットコートで行われる。）



ゲームの進め方

(1) ゲームの進め方

1. イエローディスクはコート（セパレーショントライアングル）の右側、ブラックディスクは左側に置く。
2. ジャンケンかトスで先攻を決める。先攻の人はイエローディスク、後攻はブラックディスクが自分のディスクとなる。
3. 先攻からまず1枚のディスクをシュートし、次は後攻が自分のディスクをシュートする。これを交互に繰り返し、8枚のディスクがシュートされて、1フレームが終わる。
4. 各プレイヤーの得点の合計をスコアボードに記入する。
5. 第2フレームは、反対側のコートへ移動し、今度は右側にブラックディスクを左側にイエローディスクを置き、第1フレームで後攻だったプレイヤーが、右側のブラックディスクの第1投から始める。

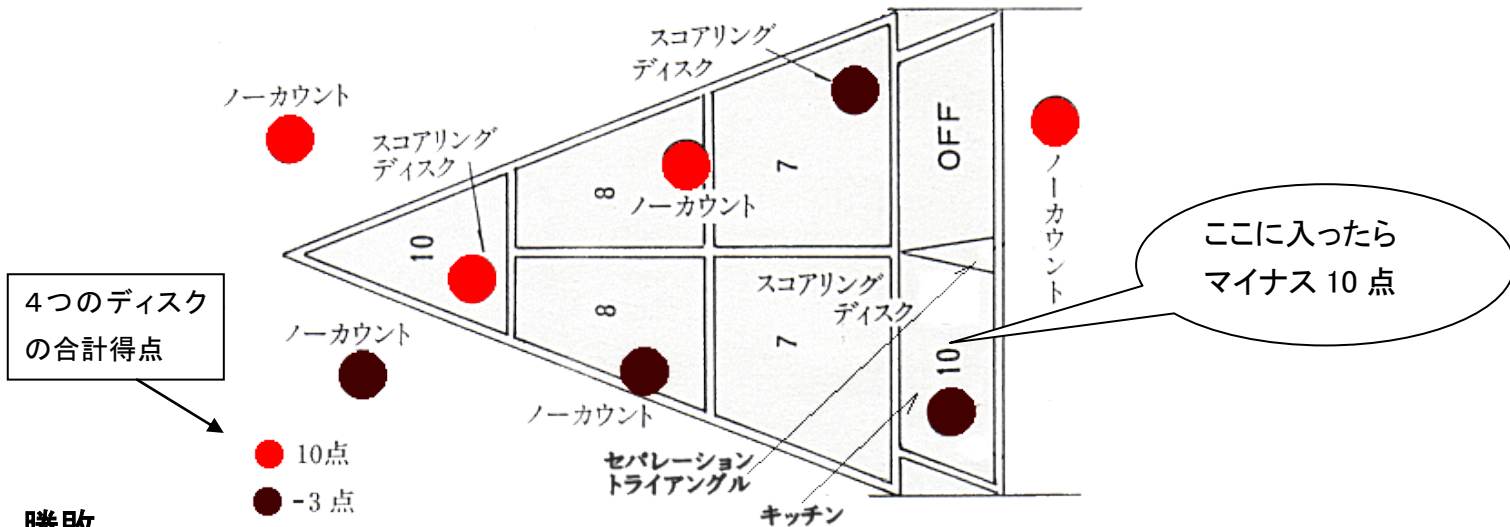
(2) デッドディスク

ファール・ゾーンの中で止まったディスクは、デッドディスクとなり、直ちにコート上から取り除く。

1. デッドラインに到達しなかったディスク。
2. ベースラインよりも、後ろのディスク。
3. コートとガターに斜めに止まったディスク。
4. ガターに落ちたディスク。

(3) 得点

1. スコアリング・ダイアグラムに入っているディスクだけが得点となる。この場合、少しでもラインに触れていると、得点とみなされない。
2. キッチン(10-OFF)に入っているディスクはマイナス10点となる。セパレーショントライアングルは、線ではないのでディスクが触れていてもマイナス10点となる。



勝敗

フレーム制とポイント制の2つの方法がある。

フレーム制: 8回、12回、16回のいずれかのフレーム数を定めて、それぞれの終了時の合計得点を競う。

ポイント制: 50点、75点、100点のいずれかの点を定めて、先取した方が勝ちとなる

投げ方

1. 右手をのびし両肩とキューが直角になるようにセットする。
2. 右足を小さく踏み出した後
3. 左足を大きく踏み出しながらディスクを押し出す。
4. ディスクは、押し出される瞬間まで、キューヘッドに接触していなければならない。

